

場面の様子・人物の気持ち

確認しよう

タケオはおじいちゃんが苦手だ。いつも小言を言うし、その言い方もおこられているようでこわい。夏休みのある夜、おじいちゃんにすいかを持っていくように言われた。

10

5

1 行動

——線①「部屋にすわっているおじいちゃんのがた」は、①どんな様子でしたか。また、それを見て、②タケオはどうしましたか。次の□に当てはまる言葉を、文章中から書きぬきなさい。

① すわったまま、

ながら、

小さく

ていた。

② タケオは

て、階段のとちゅう

で

。

2 気持ち

——線②「おじいちゃんの後ろすがたを見ていた」ときのタケオの気持ちを、次の中から選えらびなさい。



30

25

20

15

ア おじいちゃんにおこられたらどうしよう。
イ おじいちゃんの体の具合が悪いのではないかと心配だ。
ウ どうやったたら、おじいちゃんをなぐさめてあげられるんだろう。

エ おじいちゃんに声をかけてもいいのだろうか。

3 気持ち —— 線③「自分の顔をかくすようにまどの方

を向いた」とありますが、おじいちゃんがこのようにしたのは、どうしてだと考えられますか。次の□□に当てはまる言葉を、文章中から書きぬきなさい。

孫の

に、自分が

顔を見られたくなかったから。

4 気持ち —— 線④「部屋に入り」とありますが、どうして

部屋に入ったのですか。次の□□に当てはまる言葉を、文章中から書きぬきなさい。

おじいちゃんが泣いているのは、おじいちゃんが

のせいだと

感じ、それを見てみたかったから。

練習しよう

無口な和夫のあだ名はカス夫。和夫は、せっかくなかいた絵を、恒之の不注意でやぶられてしまった。和夫は恒之にはらを立てたが、なんとかだまってがまんした。

15

10

5

1 — 線①「大好きよ、この絵」とさくら先生にいわれたとき、和夫はどんな気持ちになりましたか。次の中から選びなさい。

- ア とつぜんほめられたことにおどろく気持ち。
- イ くやしいのをなんとかがまんする気持ち。
- ウ おこられずにすんで、ほっとする気持ち。
- エ ほめられて照れくさいがほこらしい気持ち。

2 — 線②「和夫は、カス夫じゃないんだ」とありますが、さくら先生がこういったのはなぜですか。その理由を説明した次の文の□に当てはまる言葉を、文章中から書きぬきなさい。

ふだんは

だけれど、和夫の

からだの中には

がいつぱいつまっているから。

わすれるなや」

(大野允子「四年三組さくら組」より)

35

30

25

20

3

——線③「先生うれしかったあ」とありますが、先生はどんなことがうれしかったのですか。次の「」に当てはまる言葉を、文章中から書きぬきなさい。

和夫が、だまってがまんして人をゆるすという、一番

を教えてください。

4

和夫は、どんな少年ですか。次の□□に当てはまる言葉を、考えて書きなさい。

おとなしく、

□□□□□□□□

いることが多いけ

れど、

□□□□□□□□

の上手な

□□□□□□□□

少年。

書いてみよう

——線④「なみだがでてきて」とありますが、なぜなみだが出てたのですか。考えて書きなさい。



1 次の文章を読んで、下の問いに答えなさい。



15

10

5

(1) A ・ B に当てはまる接続語を、次の中からそれぞれ選びなさい。

A B

ア しかし イ したがって
ウ あるいは エ また

(2) ———線①「そんな植物の生き方は『変えられるものを変える』ことである」とありますが、「変えられるものを変える」とは、ぐたいてき具体的にはどういうことですか。「環境」という言葉を使って書きなさい。

(3) ———線②「そんな植物の生き方は、現代社会を生きる私たちには、参考にするべきところもあるのかも知れない」とありますが、筆者がこのように言うのはなぜですか。次のに当てはまる言葉を、文章中から書きぬきなさい。

